



## 編集後記

- 今回が第 22 号, 8 回目の電子ジャーナルでの発行となります。皆様には広島文教大学人間福祉学会のホームページより閲覧いただいていることと存じます。ホームページ及び本紀要の存在について、是非多くの方々にお報せいただきますようお願いいたします。
- 本誌を発行できるのは、多岐にわたる学会の活動をお手伝いいただく会員の皆様と投稿者の皆様のおかげです。今回もご投稿をいただき、ありがとうございました。今後は、卒業生の皆様からの投稿も是非お待ちしております。
- 「伝えたいことがある」、「皆に聞いてほしい」、「問いかけたいことがある」という方、ぜひ編集委員にご相談ください。また、内容にご意見等ありましたら遠慮なくお寄せください。
- 今年度は、卒業生 4 名をシンポジストに迎え、「実習指導を通して福祉人材育成について考える」をテーマに人間福祉学会を開催しました。現場で実践を続ける卒業生の中には、実習指導者として養成教育に携わる人も増えつつあります。現場で求められる福祉人材について考える機会となりました。  
在校生も多く参加し、実習で学ぶための心構えや学生生活のうちにやるべきことを考える良い機会となりました。
- 2021 年度より、社会福祉士・精神保健福祉士のカリキュラムが改正されました。社会福祉士の実習は実習時間が 60 時間増えることとなります。卒業生の皆様には、是非実習指導者の講習を受講していただき、後輩をご指導いただきたいと考えております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- しばらく足が遠のいていた皆様も是非キャンパスに一度足をお運びください。皆様にお目にかかるのを楽しみにしております。
- 編集委員は引き続き、太原と五百竹が担当します。皆様、どうかよろしくお願いいたします。

広島文教大学 人間福祉学会

『人間福祉研究』編集委員 (太原 牧絵 五百竹 亮丞)